

2025年度(令和7年度) 芸術文化観光専門職大学 入学者選抜方法等

[問い合わせ先]

担当部署	住 所・電話番号
芸術文化観光専門職大学 教育企画部教育企画課	〒668-0044 兵庫県豊岡市山王町7-52 電話:0796-34-8125(直通)

令和6年6月14日(金)公表

目 次

育成する人材像	P. 1
求める学生像	P. 1
アドミッション・ポリシー	P. 1
入学者選抜の基本方針	P. 2
入試区分及び募集定員	P. 3
2025 年度(令和 7 年度)入試日程等	P. 3
(各選抜方法等)	
学校推薦型選抜	P. 4
総合型選抜	P. 5
一般選抜 A 日程	P. 6
一般選抜 B 日程	P. 7
旧教育課程履修者等の経過措置について	P. 8
入学資格審査について	P. 8
障害のある入学志願者について	P. 8

入学者受け入れについて

【育成する人材像】

地域活性化における芸術文化と観光の果たす役割を理解し、両分野の視点を生かし、芸術文化と観光に関する事業活動を推進することで地域の新たな活力を創出する人材の育成を目指す。

【求める学生像】

本学の建学理念に共感し、芸術文化と観光の視点を生かすことで、新たなビジネスモデルを形成し、産業の創造を誘発し、大きな波及効果をもたらすなど、地域の活力を創出しようとする意欲を有する学生を求める。

【アドミッション・ポリシー】

- ① 高等学校で習得すべき基礎学力を身に付けている人(知識・技能)
- ② 専門職大学での学修に必要となる柔軟な思考による創造力、判断力、リーダーシップ、コミュニケーション能力を身に付けている人(思考力・判断力・表現力)
- ③ 芸術文化及び観光に関する専門的知識・技能を身に付けた上、その知見を生かして新たな価値創造に挑戦し、地域の活性化を図りたいという強い意欲を持っている人(主体性・協働性)
- ④ 多様な価値観に対する理解を深め、自分と異なる価値観や文化的な背景を持った人々とも交流を促進しようとする強い意欲と、相互に支え合いながら他者と協働して行動しようとする寛容性を持っている人(主体性・多様性・協働性)

入学者受け入れについて

【入学者選抜の基本方針】

1. 学校推薦型選抜

出身高等学校長が推薦する者で、人物及び学力ともに優れ、本学の教育内容を理解し、本学で学ぶ意欲を有する者を対象とした選抜試験を実施する。

出願書類の内容から、基礎学力や語学力、これまでの活動実績、本学で学ぶ意欲等について評価するとともに、小論文と面接及びグループワークを行う。

小論文では、主に論理的思考力、理解力、表現力を評価する。面接及びグループワークでは、主体性、多様性、協働性とともに、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力を評価し、併せて基礎学力や語学力等についても評価する。

2. 総合型選抜

本学の教育目的に賛同し、入学後の明確な目的意識と将来の展望を持ち、学ぶ意志の強い学生で、かつ、卒業後、専門職業人としての活躍、貢献が期待できる者を対象とした選抜試験を実施する。

1次試験では、出願書類の内容から、基礎学力や語学力、これまでの活動実績、本学で学ぶ意欲等について評価する。

2次試験では、小論文と面接及びグループワークを行う。小論文では、主に論理的思考力、理解力、表現力を評価する。面接及びグループワークでは、主体性、多様性、協働性とともに、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力を評価し、併せて基礎学力や語学力等についても評価する。

3. 一般選抜

幅広く多様な学生を求める観点から、高等学校での学習の達成度を見るとともに、本学での学修に必要な基礎学力、専門知識を得るための論理的思考力や語学力等を重視した選抜試験をA日程、B日程の2回に分けて実施する。

〔A日程〕

学力試験として、大学入学共通テストの受験を課し、高等学校までの学習の達成度を見るとともに、大学での学修に必要な基礎学力を持っているかを判断する。個別学力検査では、小論文と集団面接を行う。小論文では、主に論理的思考力、理解力、表現力を評価する。集団面接では、出願書類の内容も踏まえながら、主体性、多様性、協働性とともに、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力を評価し、併せて基礎学力や語学力等についても評価する。

〔B日程〕

学力試験として、大学入学共通テストの受験を課し、高等学校までの学習の達成度を見るとともに、大学での学修に必要な基礎学力を持っているかを判断する。個別学力検査では、小論文と書類審査を行う。小論文では、主に論理的思考力、理解力、表現力を評価する。出願書類では、高等学校までの学習の達成度を見るとともに、大学での学修に必要な基礎学力を持っているかを判断する。

【入試区分及び募集定員】

芸術文化・観光学部 芸術文化・観光学科	学校推薦型 選抜	総合型選抜	一般選抜		合 計
			A 日程	B 日程	
			20 人	20 人	35 人 5 人 80 人

※ 社会人、外国人留学生、帰国生向けの特別選抜は実施しませんが、各入試区分の出願資格に該当すれば受験は可能です。

【2025 年度(令和7年度)入試日程等】

※入試日程等は、事情により変更する場合があります。

入試区分	出願期間	試験区分	入学考查日	試験会場	合格発表日
学校 推薦型 選 抜	2024 年(令和6年) 11 月 1 日(金) ～ 2024 年(令和6年) 11 月 7 日(木)	—	2024 年(令和6年) 11 月 17 日(日)	芸術文化観光専門職大学	2024 年(令和6年) 12 月 2 日(月)
総合型 選 択	2024 年(令和6年) 11 月 28 日(木) ～ 2024 年(令和6年) 12 月 5 日(木)	【1次試験】	書類審査	—	2024 年(令和6年) 12 月 10 日(火)
		【2次試験】	2024 年(令和6年) 12 月 15 日(日)	芸術文化観光専門職大学	2024 年(令和6年) 12 月 24 日(火)
一般 選 抜	A 日 程	2025 年(令和7年) 1 月 27 日(月) ～ 2025 年(令和7年) 2 月 5 日(水)	個別学力 検査	2025 年(令和7年) 2 月 16 日(日)	芸術文化観光専門職大学
	B 日 程	2025 年(令和7年) 2 月 21 日(金) ～ 2025 年(令和7年) 3 月 3 日(月)	個別学力 検査	2025 年(令和7年) 3 月 9 日(日)	芸術文化観光専門職大学

※ 一般選抜A日程及びB日程については、大学入学共通テストの受験を課します。科目及び配点等の詳細については、P6, 7 を確認してください。

※ 本学の一般選抜は、独自の日程（A日程、B日程）で個別学力検査等を実施します。他の国公立大学が実施している「分離・分割方式」による入学試験ではありませんので、本学の一般選抜（A日程、B日程）と他の国公立大学の前期試験、中期試験、後期試験との併願受験ができます。

芸術文化・観光学部 学校推薦型選抜

学科・募集人員	芸術文化・観光学科 20名												
出願期間	2024年(令和6年) 11月1日(金) ~ 2024年(令和6年) 11月7日(木)												
入学考查日	2024年(令和6年) 11月17日(日)												
合格発表日	2024年(令和6年) 12月2日(月)												
出願資格	<p>以下の1~4のすべてに該当すること</p> <p>1 次の各号のうち、いずれかの条件を満たす者</p> <p>(1) 高等学校または中等教育学校の後期課程を2023年(令和5年)4月から2025年(令和7年)3月までに卒業または卒業見込みの者</p> <p>(2) 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程を2023年(令和5年)4月から2025年(令和7年)3月までに修了または修了見込みの者で、(1)と同等の条件を有すると本学が認めた者</p> <p>(3) その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた者</p> <p>※ (2)、(3)に該当する者は事前に本学に相談すること。 また、(3)に該当する者は本学の入学資格審査により、入学資格認定を受けること。 (詳細は8ページ参照)</p> <p>2 1に掲げる学校の長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3 合格した場合に、入学することを確約できる者</p> <p>※ 他の国公立大学の学校推薦型選抜との併願は認めない。</p> <p>4 調査書の全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.8以上である者</p>												
推薦人数に関する条件	<p>1校1名以内</p> <p>ただし、兵庫県内の学校のうち、但馬地域に所在する学校は1校3名以内、 兵庫県内の学校のうち、但馬地域以外に所在する学校は1校2名以内</p> <p>※但馬地域とは、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町を指す。</p>												
選抜方法・試験時間	<p>選抜は試験の結果と校長の推薦書、出願書類を総合して行う。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>試験時間</th> <th>配 点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小論文</td> <td>90分</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>個人面接</td> <td>1人15分</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>グループワーク</td> <td>65分</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	内 容	試験時間	配 点	小論文	90分	100	個人面接	1人15分	200	グループワーク	65分	100
内 容	試験時間	配 点											
小論文	90分	100											
個人面接	1人15分	200											
グループワーク	65分	100											
試験会場	芸術文化観光専門職大学キャンパス内												
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・大学入学共通テストは課さない。 ・出願書類(調査書、志望理由書、活動報告書等)は個人面接において活用する。 ・志願者数が募集人員の6倍(120人)を超えた場合に、出願書類(調査書、志望理由書、活動報告書等)による第1段階選抜を実施することがある。 												

芸術文化・観光学部 総合型選抜

学科・募集人員	芸術文化・観光学科 20名												
出願期間	2024年(令和6年) 11月 28日(木) ~ 2024年(令和6年) 12月 5日(木)												
入学考查日	【1次試験】書類審査												
	【2次試験】2024年(令和6年) 12月 15日(日)												
合格発表日	【1次試験】2024年(令和6年) 12月 10日(火) 【2次試験】2024年(令和6年) 12月 24日(火)												
出願資格	<p>以下の1~3のいずれかに該当すること</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校または中等教育学校の後期課程を卒業した者及び2025年(令和7年)3月卒業見込みの者 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2025年(令和7年)3月修了見込みの者 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2025年(令和7年)3月31日までにこれに該当する見込みの者 <p>【入学資格審査を必要とする場合】</p> <p>3のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者(大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者)は、本学の入学資格審査により、入学資格認定を受けること。(詳細は8ページ参照)</p> <p>【外国人留学生の場合】</p> <p>3のうち、外国籍を有する者で、外国において日本の学校教育12年相当の課程を修了した者(2025年(令和7年)3月31日までに修了見込みの者を含む)またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者及び日本の学校教育12年相当の課程を修了した者として本学が認めた者については、日本語能力試験(JLPT)で「N2」以上の成績を修めていること、またはこれに相当すると認められる日本語能力を有することを条件とする。</p>												
選抜方法・試験時間	<p>1 1次試験(書類審査) 出願書類を総合して1次試験の合格者を決定する。</p> <p>2 2次試験 1次試験の合格者に対して、小論文、個人面接、グループワークを実施する。 選抜は試験の結果と出願書類を総合して行う。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>試験時間</th> <th>配 点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小論文</td> <td>90分</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>個人面接</td> <td>1人10分</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>グループワーク</td> <td>80分</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	内 容	試験時間	配 点	小論文	90分	100	個人面接	1人10分	200	グループワーク	80分	100
内 容	試験時間	配 点											
小論文	90分	100											
個人面接	1人10分	200											
グループワーク	80分	100											
試験会場	芸術文化観光専門職大学キャンパス内												
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・大学入学共通テストは課さない。 ・1次試験の合格者数は募集人員の6倍(120人)程度とする。 ・出願書類(調査書、志望理由書、活動報告書等)は1次試験のほか、2次試験の個人面接においても活用する。 												

芸術文化・観光学部 一般選抜 A日程

学科・募集人員	芸術文化・観光学科 35名																						
出願期間	2025年(令和7年) 1月27日(月) ~ 2025年(令和7年) 2月5日(水)																						
入学考查日	2025年(令和7年) 2月16日(日)																						
合格発表日	2025年(令和7年) 2月25日(火)																						
出願資格	<p>以下の1~3のいずれかに該当すること</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校または中等教育学校の後期課程を卒業した者及び2025年(令和7年)3月卒業見込みの者 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2025年(令和7年)3月修了見込みの者 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2025年(令和7年)3月31日までにこれに該当する見込みの者 <p>【入学資格審査を必要とする場合】</p> <p>3のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者(大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者)は、本学の入学資格審査により、入学資格認定を受けること。(詳細は8ページ参照)</p>																						
共通テスト	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>教 科</th> <th colspan="2">科 目</th> <th>科目選択の方法</th> <th>配 点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国 語</td> <td colspan="2">国 語</td> <td>必須科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td colspan="2">英語(リスニングを含む)</td> <td>必須科目</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>地理歴史・公民</td> <td>新教育課程履修者</td> <td>「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」</td> <td>5科目の内から1科目選択</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「国語」の配点は、合計得点200点を100点満点に換算する。 ※「英語」の配点は、リーディングとリスニングの配点比率を4:1とし、合計得点200点を150点満点に換算する。 ※「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は第1解答科目を合否判定に使用する。 また、「地理歴史・公民」の配点は、合計得点100点を50点満点に換算する。 ※旧教育課程履修者等への経過措置は、8ページを参照し確認すること。</p>			教 科	科 目		科目選択の方法	配 点	国 語	国 語		必須科目	100	外国語	英語(リスニングを含む)		必須科目	150	地理歴史・公民	新教育課程履修者	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」	5科目の内から1科目選択	50
教 科	科 目		科目選択の方法	配 点																			
国 語	国 語		必須科目	100																			
外国語	英語(リスニングを含む)		必須科目	150																			
地理歴史・公民	新教育課程履修者	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」	5科目の内から1科目選択	50																			
個別学力検査	選抜方法・試験時間	<p>選抜は共通テストの結果、小論文、集団面接、出願書類を総合して行う。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>試験時間</th> <th>配 点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小 論 文</td> <td>90分</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>集団面接</td> <td>45分</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>			内 容	試験時間	配 点	小 論 文	90分	300	集団面接	45分	200										
内 容	試験時間	配 点																					
小 論 文	90分	300																					
集団面接	45分	200																					
	内容・範囲等	<ul style="list-style-type: none"> ・小 論 文 社会全体に関する関心や知識・教養を問う。 ・集団面接 最大9人で実施する。 																					
	試験会場	芸術文化観光専門職大学キャンパス内																					
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・志願者数が募集人員の6倍(210人)を超えた場合に、2段階選抜を実施することがある。 ・出願書類(調査書、志望理由書等)は集団面接時に活用する。 ・欠員が生じた場合は、追加合格により補充することがある。 																						

芸術文化・観光学部 一般選抜 B日程

学科・募集人員	芸術文化・観光学科 5名																							
出願期間	2025年(令和7年) 2月 21日(金) ~ 2025年(令和7年) 3月 3日(月)																							
入学考查日	2025年(令和7年) 3月 9日(日)																							
合格発表日	2025年(令和7年) 3月 14日(金)																							
出願資格	<p>以下の1~3のいずれかに該当すること</p> <p>1 高等学校または中等教育学校の後期課程を卒業した者及び2025年(令和7年)3月卒業見込みの者 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2025年(令和7年)3月修了見込みの者 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2025年(令和7年)3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>【入学資格審査を必要とする場合】 3のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者(大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者)は、本学の入学資格審査により、入学資格認定を受けること。(詳細は8ページ参照)</p>																							
共通テスト	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>教 科</th> <th colspan="2">科 目</th> <th>科目選択の方法</th> <th>配 点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国 語</td> <td colspan="2">国 語</td> <td>必須科目</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td colspan="2">英語(リスニングを含む)</td> <td>必須科目</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>地理歴史・公民</td> <td>新教育課程履修者</td> <td>「地理総合、地理探求」、「歴史総合、日本史探求」、「歴史総合、世界史探求」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」</td> <td>5科目の内から1科目選択</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「国語」の配点は、合計得点200点を100点満点に換算する。 ※「英語」の配点は、リーディングとリスニングの配点比率を4:1とし、合計得点200点を150点満点に換算する。 ※「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は第1解答科目を合否判定に使用する。 また、「地理歴史・公民」の配点は、合計得点100点を50点満点に換算する。 ※旧教育課程履修者等への経過措置は、8ページを参照し確認すること。</p>				教 科	科 目		科目選択の方法	配 点	国 語	国 語		必須科目	100	外国語	英語(リスニングを含む)		必須科目	150	地理歴史・公民	新教育課程履修者	「地理総合、地理探求」、「歴史総合、日本史探求」、「歴史総合、世界史探求」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」	5科目の内から1科目選択	50
教 科	科 目		科目選択の方法	配 点																				
国 語	国 語		必須科目	100																				
外国語	英語(リスニングを含む)		必須科目	150																				
地理歴史・公民	新教育課程履修者	「地理総合、地理探求」、「歴史総合、日本史探求」、「歴史総合、世界史探求」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」	5科目の内から1科目選択	50																				
個別学力検査	選抜方法・試験時間	<p>選抜は共通テストの結果、小論文、出願書類を総合して行う。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>試験時間</th> <th>配 点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小 論 文</td> <td>90分</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>書類審査</td> <td>—</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>			内 容	試験時間	配 点	小 論 文	90分	400	書類審査	—	50											
内 容	試験時間	配 点																						
小 論 文	90分	400																						
書類審査	—	50																						
	内容・範囲等	<ul style="list-style-type: none"> ・小 論 文 社会全体に関する関心や知識・教養を問う。 ・書類審査 出願書類(調査書、志望理由書等)をもとに行う。 																						
	試験会場	芸術文化観光専門職大学キャンパス内																						
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・2段階選抜は実施しない。 ・欠員が生じた場合は、追加合格により補充することがある。 																						

【旧教育課程者等への経過措置について】

本学入学者選抜における大学入学共通テストの旧教育課程履修者等に対応する受験上の経過措置については、以下のとおりとします。

1 大学入学共通テストの科目単位での経過措置

新教育課程の出題科目に対応する選択解答を認める旧教育課程の出題科目は次の表のとおりとします。P6、P7の共通テスト指定教科・科目を確認し、対応する科目を確認してください。

新教育課程の出題科目 学 部	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」 「公共、政治・経済」
芸術文化・観光学部	「旧世界史B」 「旧日本史B」 「旧地理B」 「旧現代社会」 「旧倫理、旧政治・経済」

＜注意事項＞

- ・新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を組み合わせて選択することはできません。
- ・新教育課程履修者は、旧教育課程の出題科目を解答することはできません。

＜用語の定義＞

新教育課程履修者

- ① 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。)に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者
- ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者

旧教育課程履修者等

新教育課程履修者以外の者

※ 高等学校等卒業者、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校(文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。)修了者又は修了見込み者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など上記に該当しない者

【入学資格審査について】

学校教育法施行規則第150条第7号(大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの)に該当する者として、本学への出願を希望する場合は、事前に本学の入学資格審査を受け、入学資格を認定される必要があります。

入学資格審査を受けるための手続き方法などの詳細については、入学資格審査要項を本学のホームページにて公表します。

【障害のある入学志願者について】

障害のある入学志願者に対しては、受験及び修学上の特別な配慮を行うことがあります。配慮を必要とする者は、各入試区分の学生募集要項の定める期日までに申し出てください。